

平成28年
(2016年)

兵庫県港湾統計年報

兵 庫 県

は じ め に

北は日本海、南は瀬戸内海から太平洋に至る広大な県土を有する本県には、国際戦略港湾の神戸港、国際拠点港湾の姫路港、重要港湾の尼崎西宮芦屋港、東播磨港のほか、特色豊かな26の地方港湾を加えて30の港湾があり、そのうち28港を県が管理しています。

現在、県では地域産業の基盤形成がより円滑に進むように

- ・物流機能の強化
- ・産業空間の確保
- ・トラック輸送から海上輸送へのモーダルシフトなど環境対策
- ・クルーズ船の誘致
- ・海洋性レクリエーションの促進

等の取り組みを推進しています。

平成28年の県管理港湾においては、LNGや非鉄金属等が前年比で5%を超える増加となったものの、外貿貨物が4,474万トン(前年比1.1%減、以下増減%は前年比)、内貿貨物が4,415万トン(4.0%減)で、総取扱貨物量は8,889万トン(前年比2.5%減)となりました。

港湾の利用促進や整備拡充を図るうえで、港湾の現況や利用状況を的確に把握することは必要不可欠です。この度、「平成28年兵庫県港湾統計年報」を作成しました。今後の港湾利用や保全、整備の基礎資料として、関係者の皆様の参考になれば幸いです。

最後になりましたが、本書を刊行するにあたり、平素からご指導いただいております国土交通省をはじめ、多大なご協力をいただいております港湾統計の報告義務者、統計調査員並びに関係者の皆様に対しまして、心から感謝の意を表します。

平成29年12月

兵庫県県土整備部土木局港湾課長

雨宮 功

例 言

1. この年報におさめられている各種港湾統計資料は、兵庫県が港湾管理者である県下の28港湾及び神戸港、古茂江港における平成28年（自：1月1日、至：12月31日）の港湾利用状況を調査集計したものである。
2. 調査区域は港湾区域を対象とし、この区域内に出入りした船舶及び貨物を調査した。
3. 入港船舶は、積載貨物の有無にかかわらず、総トン数5トン以上のものについて調査した。
4. 海上出入貨物は、前項の制限にかかわらず、船舶及び「はしけ」により出入りしたものは、すべて調査の対象とした。
5. 貨物トン数は、原則としてフレート・トンを採用した。したがって、容積は1.133立方メートル、重量は1,000キログラムをもって1トンとし、容積又は重量のいずれか大なる方をもって集計した。ただし慣例上、上記原則によらない貨物については、慣習に従った。
6. この年報において外国貿易とは、当港と直接外国の港とで取引のあった出入貨物のことで、国内の港湾で積み替えて外国の港へ輸送されるもの及び国内の港を經由して外国から輸送されてきたものは国内貿易とした。

調 査 対 象 港 湾

港名	種別	所在地
* 神戸港 姫路港	国際戦略港湾 国際拠点港湾 甲種港湾 甲種港湾	神戸市 姫路市、たつの市
東部工業港区 飾磨港区 広畑港区 網干港区 西部工業港区		
尼崎西宮芦屋港 尼崎港区 西宮港区 芦屋港区	重要港湾 甲種港湾	尼崎市、西宮市 芦屋市
東播磨港 二見港区 別府港区(播磨港区を含む) 別府西港区 高砂港区(高砂本港区、高砂西港区) 伊保港区 曾根港区	重要港湾 甲種港湾	明石市、播磨町 加古川市、高砂市
(播磨地区)		
明石港 江井ヶ島港 相坂越穂池島港 赤穂池島港 古家島港 家島港 網手港	地方港湾 " " " " " " " " " " " "	甲種港湾 乙種港湾 乙種港湾 乙種港湾 甲種港湾 乙種港湾 乙種港湾
		明石市 " " 相生市 赤穂市 " " " " 姫路市
※網手港は平成18年3月に家島港と合併		
(淡路地区)		
岩屋港 淡路交流の翼港 浦津名港 津佐野港区 志筑田港 塩本江港	地方港湾 " " " " " " " " " " " "	乙種港湾 乙種港湾 乙種港湾 乙種港湾 乙種港湾 乙種港湾
		淡路市 " " " " " " " " " " " "
* 洲古茂良万良津湊都山江郡室	地方港湾 " " " " " " " " " " " " " " " " " "	乙種港湾 乙種港湾 乙種港湾 乙種港湾 乙種港湾 乙種港湾 乙種港湾 乙種港湾 乙種港湾 乙種港湾
		洲本市 " " " " 南あわじ市 " " " " 洲本市 淡路市 " " " " " "
(但馬地区)		
津居山港 竹野港 柴山港	地方港湾 " " " "	乙種港湾 乙種港湾 乙種港湾
		豊岡市 " " 香美町

(注) *は市管理港湾
**は統計法第24条による調査港湾